

調布市公共工事環境配慮指針 工事概要書

主管課(施設主管課)			
係	係長	課長補佐	課長

建築工事・設備工事: 工事主管課 計画段階・供用段階は合議			
係	係長	課長補佐	課長

各段階ごとに追記して作成。各チェックシートを添付して、各段階ごとに決裁。原本は主管課で5年保存。
決裁後2週間以内にコピー及び電子媒体を環境政策課に提出。

【建築工事・設備工事等の決裁の流れ】 ①計画段階: 施設主管課→工事主管課合議
②③設計・施工段階: 工事主管課→施設主管課 ④供用段階: 施設主管課→工事主管課合議

工事件名				
場所				
期間				
工事種別	土木 <input type="checkbox"/> 公園・緑地の整備 <input type="checkbox"/> 下水道の整備 <input type="checkbox"/> 道路の新設・拡幅 <input type="checkbox"/> 道路の改修 <input type="checkbox"/> 駐輪場の整備			
	建築 <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築・改築 <input type="checkbox"/> 改修 <input type="checkbox"/> 解体・撤去			
	その他 <input type="checkbox"/> 設備 <input type="checkbox"/> その他()			
面積	m ²	金額	円	
工事概要				
主管部課係名	(内線)			
段階	計画	設計	施工	供用
作成日				
主管課決裁日				
主管課担当者				
工事主管課担当者				
備考				
特に実施した環境配慮内容				
環境政策課記載欄				

決裁日			
環境政策課			
係	係長	課長補佐	課長

調布市公共工事環境配慮指針 環境配慮チェックシート

件名					竣工日(予定)						
環境項目配慮	配慮例	No.	環境配慮事項 ◎:実施 ○:一部実施 △:検討 ×:検討せず	該当有無	段階				代替配慮	該当しない理由 配慮内容 検討したが実施できなかった理由	
					計画	設計	施工	供用			
(1)公害の防止・生活環境への配慮											
情報把握 周辺環境	生活環境調査(騒音, 振動, 大気, 水質等), 特に配慮が必要な施設(学校, 病院など)の有無を確認することなど	1	生活環境の状況把握								
		2	学校・病院など影響を受けやすい施設等の存在把握								
臭気・騒音・振動・悪	交通流対策による影響緩和の計画, 発生源となる可能性のある施設・機器や工事の内容の適切な予測とそれらが悪影響を及ぼさないよう適切な措置を講ずることなど	3	交通流の変更等による影響回避・低減策								
		4	供用後の影響対策の採用								
		5	工事中の影響対策(運搬車両・建設機械, 工事方法)の採用								
		6	工事時期・時間等の調整								
汚水濁質	施設の排水処理や監視の他, 建設工事中の排水対策など	7	水質汚濁への配慮								
土壌汚染	土壌汚染の可能性がある場所での事業や土を外部から持ち込む場合の配慮措置としては, 搬入土壌の搬入元における汚染の有無確認, 搬入土に係る配慮措置など	8	土壌汚染の有無の把握								
		9	搬出入土壌に係る対策								
		10	汚染地の土壌飛散対策								
地盤沈下	盛土工事が含まれる事業や軟弱地盤において建築物を設置する場合の配慮措置としては, 周辺地盤状況の調査, 適切な工法の採用, 構造物の軽量化, 液状化の可能性調査・対策など	11	圧密沈下対策								
		12	液状化対策								
障害 ・日照 ・風害 ・電波	照明による影響緩和, 日照障害・電波障害・風害の防止対策としての建築物の配置, 高さ, 形態の工夫など	13	光源の設置位置・光量・光色・時間・方向等への配慮								
		14	窓ガラス等による反射光の影響回避								
		15	周辺への日照障害に係る配慮								
		16	電波障害の防止・抑制								
		17	ビル風への防止対策								
有害物質	建築物の新設・解体や機器の分解を伴う場合の配慮措置としては, 有害物質を含有する建築物や機器の適正処理など	18	室内空気汚染(シックハウス)に係る対策								
		19	アスベストやフロンの事前調査, 適正処理								
		20	PCB含有機器, ダイオキシン発生機器, 六価クロム含有再生路盤, その他有害物質に係る法規制への対応								

環境項目配慮	配慮例	No.	環境配慮事項 ◎:実施 ○:一部実施 △:検討 ×:検討せず	該当有無	段階				代替配慮	該当しない理由	
					計画	設計	施工	供用		配慮内容 検討したが実施できなかった理由	
(2)自然環境・生物多様性への配慮											
自然周 把環辺 握境自	特筆すべき自然環境が存在しないか調べることなど	21	自然環境に係る現状の把握								
		22	影響を受けやすい動植物等の把握								
動植物の生育創生 出息状況の保全・	土地の改変等による既存の自然環境への影響を最小限に抑える配置, 工事影響範囲における自然環境の復元, 市街地における緑化の実施, 動物の移動ルートの確保, 保全対象種の選定とその生育生息環境への配慮, 動植物の生態に配慮した工法, 工程計画に係る対策, 改変区域の変更・縮小化, 緩衝地帯設置, 道路等の附帯施設設置など	23	動植物の生息環境の保全対策								
		24	自然環境の復元								
		25	野生生物の移植・代替生息地の確保								
		26	工事方法・時期等の対策								
緑の量の確保・生物多様性への配慮	土地を改変したり, 建築物を建設する場合の配慮措置としては, 計画的な土地利用, 施設(周辺・壁面・屋上等)の緑化, 緑の適正管理など	27	緑地の保全対策								
		28	屋上・壁面, 法面, 人工地盤等に係る緑化								
		29	生物多様性に配慮した緑化								
		30	在来種・結実種(食餌植物)の植栽								
		31	水と緑のネットワーク化に配慮した緑化等								
		32	現存植生の移植等								
		33	造成後の更地の緑化に係る対策								
		34	標識(保全啓発, 樹木名の表示など)の設置								
型の健全な水循環 水害対策	雨水浸透ますの設置, 雨水貯留浸透施設の設置, 雨水利用設備の設置, 湧水の保全, 透水性舗装, 節水など	36	雨水・排水利用システムの採用								
		37	透水性舗装, 雨水浸透施設の採用								
		38	節水システム採用								
(3)景観・歴史文化・人と自然とのふれあい環境への配慮											
源周 辺の環 把境資	市民等に親しまれている眺望, 公園など日常的に自然とのふれあいの場として利用されている緑や水辺の有無を確認することなど	39	特筆すべき眺望点・景観資源・社会資源の状況の把握								

環境項目配慮	配慮例	No.	環境配慮事項 ◎:実施 ○:一部実施 △:検討 ×:検討せず	該当有無	段階				代替配慮	該当しない理由	
					計画	設計	施工	供用		配慮内容 検討したが実施できなかった理由	
地域の保全・創出	眺望場所の保全、眺望を遮らない立地・施設計画、良好な景観の創出、自然とのふれあいの場へのアクセスルートの確保、周辺と調和する施設形状・色彩、地域の植生を活かした遮蔽植栽など	40	景観等に配慮した計画・設計								
		41	眺望点の保全対策								
		42	周辺の街並みと調和した景観形成対策								
		43	建築物の修景や屋外広告物・照明等の対策								
		44	工事中の景観配慮								
文歴史	歴史的・文化的資源への保全・活用・配慮など	45	歴史的・文化的資源への配慮								
身近な緑や水辺の保全・創出	施設の配置等の見直し、自然とのふれあいの場とそこへのアクセス性、遮蔽、身近な自然を楽しむ人の多い時期・時間帯に配慮した工事工程とすることなど	46	自然とのふれあいの場の保全・創造								
		47	遮蔽植栽等による影響軽減対策								
		48	工事の時期・時間帯の対策								
(4)地球環境の保全への配慮											
温暖化対策	交通ネットワークの配慮、車輛のエコドライブ、温室効果ガスの不使用・適正管理など	49	CO2等温室効果ガスの対策								
		50	フロン・SF ₆ 等の対策								
省エネルギー・省資源	燃料や電気を利用する施設の新設・改修や運搬機器の省エネを実施する場合における配慮措置としては、熱負荷の低減、空調の適正運転、照明等に係る電力削減、給湯方式の高効率化、運搬車両の省エネ、適正なエネルギー管理システムの採用など	51	エネルギーマネジメントシステムの導入								
		52	施設部位に応じた空調制御方式の採用								
		53	照明設備の照度・点灯時間等による対応								
		54	消費エネルギーの少ない機器や運転方法								
再生可能エネルギーの活用	再生可能エネルギーや未利用エネルギーの導入、効率的な熱利用など	55	高効率給湯方式の導入								
		56	再生可能エネルギーの採用								
ヒートアイランド	地上において施設を新設・改修する場合における配慮措置として、建物周辺の緑化・水面の設置、屋上・壁面緑化、高反射率の被覆材の採用など	57	地点熱供給・建物間熱融通等の採用								
		58	地上・建物における緑化								
既存施設の長寿命化/有効利用	既存施設の有効利用、高耐久性の構造・工法・材料の採用、機能の変化に対応可能な改修・修繕が容易となる建築物の配置・モジュール化、容易な維持管理など	59	地上・建物における被覆材の採用								
		60	既存施設の有効利用の対応								
		61	構造物の強度への対応								
		62	設備機材の防食対策の採用								
		63	耐震化補強の対応								
		64	容易な施設更新								
		65	標準モジュール・システム化・ユニット化等の採用								
		66	維持管理のための設備等の採用								

環境項目配慮	配慮例	No.	環境配慮事項 ◎:実施 ○:一部実施 △:検討 ×:検討せず	該当有無	段階				代替配慮	該当しない理由
					計画	設計	施工	供用		配慮内容 検討したが実施できなかった理由
再生建設資材の利用	現場発生材の再利用, 再生資機材(コンクリート再生骨材, 再生砂等)や環境配慮製品の利用など	67	再生資材使用量の拡大, 新たな再生資材の利用等の採用							
		68	掘削土量の削減や現場内利用							
		69	環境配慮製品の調達・購入							
減量化・副産物・再資源の	建設副産物の少ない施工技術・方法の採用, 再利用可能な建設副産物(特定建設資材)の再資源化など	70	廃棄物発生の最小化							
		71	環境負荷が少ない材料, 自然に近い素材の採用							
		72	建設副産物のリサイクル							
建設副産物・物処の適正な	廃棄物等の保管, 収集運搬, 処理・処分の適正化とその管理システム・計画書, マニフェストの確認など	73	リユース, リサイクル対象物, 廃棄物の分別							
		74	処理, 処分方法の確認							
		75	廃棄物等の収集運搬, 処理・処分に係るマニフェストの発行							
		76	発生する建設副産物等の適正処理の確認							
(5)その他全般・監理										
全般・監理	No.1,2,21,22で行った現状把握に基づいて環境影響に対する環境配慮事項の事前調査, 実施状況の確認・見直し, 庁内調整, 緊急時連絡体制, 本指針の周知, CASBEE評価など	77	環境配慮内容の決定・調査							
		78	監視体制の構築							
		79	請負業者との環境配慮契約・指示							
		80	工事の監理							
コミュニケーション	周辺地域との交流, 情報提供, 影響の確認, 環境教育の場としての活用など	81	周辺住民等への情報提供・活用策							
		82	周辺住民への環境対策結果の確認							
その他		83	その他特に配慮したこと							
				該当有り	0	代替配慮				0
				該当なし	0					
				◎の個数	0	0	0	0	0	3点
				○の個数	0	0	0	0	2点	
				△の個数	0	0	0	0	1点	
				×の個数	0	0	0	0	0点	
				計	0	0	0	0	(計)	
環境配慮加点					0	0	0	0	0	0
										↑全て◎の場合(満点)
全体:環境配慮率(%)					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	←各段階の加点/満点
内訳:各環境配慮分野ごとの環境配慮率(%)										
(1)公害の防止・生活環境への配慮					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
(2)自然環境・生物多様性への配慮					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
(3)景観・歴史文化・人と自然とのふれあい環境への配慮					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
(4)地球環境の保全への配慮					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
(5)その他全般・監理					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	